

「第11回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」開催のご案内

インフラ・ライフライン減災対策に関わる最新の研究動向や実務における取組事例等を、研究、開発、設計、施工に従事する研究者・技術者、事業者および自治体職員等の間で広く情報共有をはかることを目的として、標記シンポジウムを開催することといたしましたので、ふるってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 主催 土木学会・地震工学委員会 ライフライン防災・減災技術の高度化と体系的活用検討小委員会
共催 地震工学委員会 AI・IoT技術の地震工学への有効活用検討小委員会
地震工学委員会 水循環施設の合理的な地震・津波対策研究小委員会
2. 日時 2021年1月7日（木）9:55-16:40、2021年1月8日（金）10:15-16:30
3. 方法 オンライン（ZOOMミーティング）
4. 費用 5,000円（シンポジウム講演集1部込）
5. 問合先 （公社）土木学会研究事業課ライフラインシンポ担当 TEL 03-3355-3559
6. プログラム（発表12分、質疑応答3分）

1月7日（木）

9:55-10:00 開会挨拶

ライフライン防災・減災技術の高度化と体系的活用検討小委員会委員長
片岡正次郎（国土技術政策総合研究所）

10:00-10:50 招待講演 座長：片岡正次郎（国土技術政策総合研究所）

コロナ禍への対応や ITS・新技術の活用など米国における道路分野の最新の動向
金井仁志（米国運輸省）

11:00-12:30 一般セッション（1） 座長：丸山喜久（千葉大学）

インフラ・ライフラインのレジリエンス向上策の構造化

片岡正次郎（国土技術政策総合研究所）

研究討論会概要「防災・土木分野における AI データサイエンス」

北原武嗣（関東学院大学）

電力レジリエンス強化への取り組み

朱牟田善治（電力中央研究所）

防災カードゲームによるインフラの防災意識醸成の取り組み

長屋和宏（国土技術政策総合研究所）

災害時減断水世帯における「代替品の活用」がもたらす生活水準の回復に関する一考察

北川夏樹（名古屋大学）

ベイズ推定に基づく地震後の構造物被災状況評価

久野元（東京大学）

13:30-15:00 一般セッション（2） 座長：朱牟田善治（電力中央研究所）

管路に作用する地盤反力の異方性評価実験

緒方太郎（神戸大学）

断層を横断する管路の危機耐性とその地震対策の取り組み方

鎌田泰子（神戸大学）

ガス導管の被害予測結果の更新に向けた検討

河村祥彰（千葉大学）

斜面崩壊による耐震継手ダクタイル鉄管の挙動解析手法の検討-2018年北海道胆振東部地震における事例-

今川暢人（金沢大学）

耐震補強金具を用いた上水道管の耐震補強に関する振動実験

市村優弥（金沢大学）

断層変位を受ける RC ボックスカルバートの継手位置に関するパラメータスタディ

坂下克之（大成建設）

15:10-16:40 一般セッション（3） 座長：坂下克之（大成建設）

断層変位を受ける水道配水用ポリエチレン管の実管路埋設実験

西川源太郎（配水用ポリエチレンパイプシステム協会）

通信用塩化ビニル管の地盤ばねに関する実験的研究

奥津大（日本電信電話株式会社）

通信用鋼管差込継手の強度特性に関する検討

大家祐一（NDS 株式会社）

上・下水道埋設管路のリアルタイム地震被害推計に係る被害関数の高度化

皆川大雅（筑波大学）

断層変位を受ける地中管路の設計式における大口径の適用範囲の検証

長谷川延広（JFE エンジニアリング）

逆断層変位を受ける埋設管の性能評価に用いる地盤ばねの特性

小野祐輔（鳥取大学）

1月8日（金）

10:15-12:00 一般セッション（4） 座長：小野祐輔（鳥取大学）

EXAMINATION OF STATION CORRECTION FACTORS OF ATTENUATION RELATIONSHIP
USING MACHINE LEARNING TECHNIQUE

Wu Junjie（Chiba University）

平成28年熊本地震の余震観測記録を用いた橋梁近傍のサイト増幅特性の分析

石井洋輔（国土技術政策総合研究所）

地震動のスペクトル分析情報改良の試み

小嶋啓太（国土技術政策総合研究所）

2016年熊本地震による道路構造物被害の画像データベースの構築

近藤陸（筑波大学）

道路画像の深層学習に基づく路面ひび割れ状況の把握に向けた検討

古市直也（千葉大学）

リモートセンシング技術を用いた道路被災状況調査の現場適用性に関する検討

梅原剛 (国土技術政策総合研究所)

河川隣接区間道路における崩落恐れのある巨礫除去に関する技術的検討について

増田仁 (国土技術政策総合研究所)

13:00-14:45 一般セッション (5) 座長: 鈴木崇伸 (東洋大学)

液状化による下水道管の浮上対策に関する研究 (その1)

福永健一 (日水コン)

ステンレス鋼製角形配水池の構造物特性係数 (Cs) について

池田直生 (JFE エンジニアリング)

地震時の水圧変動による上水道空気弁の被害に関する実験的研究

諸橋果歩 (金沢大学)

水道施設の地震被害アンケート結果の考察と耐震設計における留意点

宮本勝利 (日水コン)

SPH 法による津波波圧の低減効果の検討

渡辺高志 (構造計画研究所)

免波構造に関する津波模型実験の概要

市山誠 (パシフィックコンサルタンツ)

上水道のマルチハザード対策に関するリスク評価手法の提案

正村彰太 (金沢大学)

14:55-16:25 一般セッション (6) 座長: 奥津大 (NTT)

NONLINEARITY RECOGNITION USING 2-LAYER NEURAL NETWORK FOR DESIGN OF NEW TYPE OF RUBBER BEARINGS

Katrina Mae Montes (Saitama University)

LOW TEMPERATURE HYBRID SIMULATIONS FOR HIGH DAMPING RUBBER BEARINGS

Tan Yuqing (Kyoto University)

2020年7月九州豪雨による球磨河流域の橋梁と関連するライフライン施設の被害調査

鈴木崇伸 (東洋大学)

IoT センシングによる橋梁支承の変位モニタリング手法の開発

Zuo Rongzhi (川金コアテック)

2016年熊本地震の際に橋梁添架管路に作用し得た地表断層変位の推定

松本拓郎 (筑波大学)

地震被害発生時のリダンダンシーを考慮した鋼道路橋合成桁設計における一考察

梶尾辰史 (国土交通省九州地方整備局)

16:25-16:30 閉会挨拶

ライフライン防災・減災技術の高度化と体系的活用検討小委員会副委員長

丸山喜久 (千葉大学)